

# 大和証券オフィス投資法人

略称 (大和証券オフィス / DOI)

ホームページURL : <https://www.daiwa-office.co.jp/>

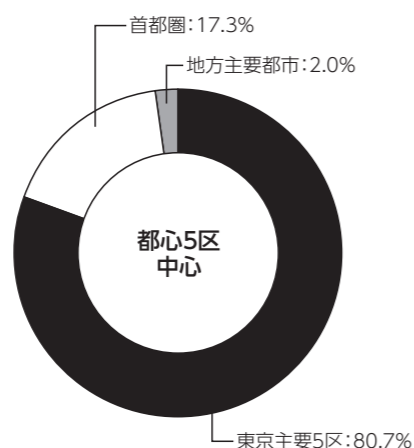


大和証券オフィス投資法人は、東京主要5区を最重点投資エリアとするオフィス特化型REITです。スポンサーは大和証券グループ本社であり、大和証券グループの経営資源を最大限に活かした運用を行うと共に、金融機関ならではの厳格なガバナンス体制を構築し、コンプライアンスを重視した透明性の高い運用を行います。投資の基本方針については、オフィスビルの特性に基づき、地域・規模などを厳選した投資運用を行い、不動産市況の変化に対応した柔軟な運用を行うことで、将来にわたる安定的な巡航EPSの確保と、投資資産の持続的な成長を図ります。都心立地による安定運用の実現と質の向上を目的とした物件の入替を行い、中長期的な分配金の維持向上を目指しています。

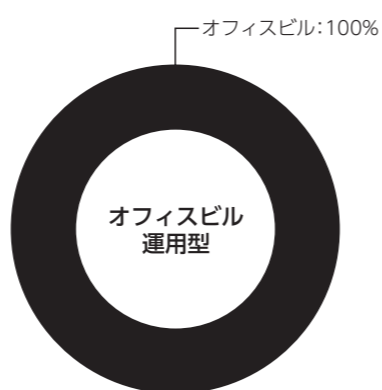


新宿メインズタワー

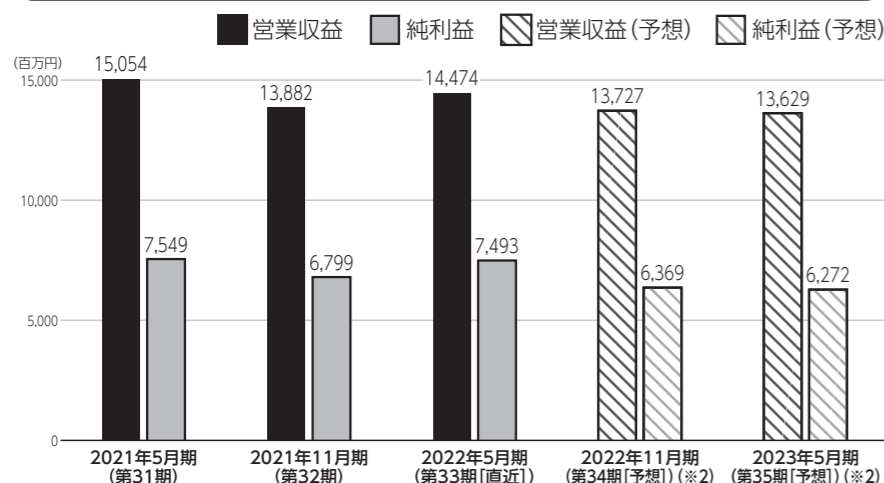
### 運用対象地域 (※1)(※6)



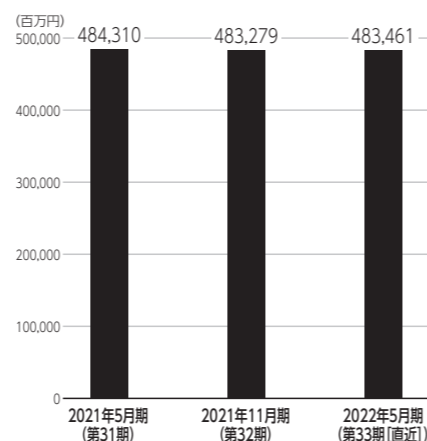
### 運用資産種別



### 営業収益・純利益



### 総資産



### 資産運用会社・その他業務委託先

資産運用会社	名称	大和リアル・エステート・アセット・マネジメント株式会社	資本金	200百万円
	役員	【取締役会長】山内 章 【代表取締役】西垣 佳機、篠塚 裕司、竹内 由紀子 【取締役】忌部 肇、柳澤 達維、柴崎 智 (非常勤) 【監査役】西尾 裕、川島 博政 (非常勤)、加藤 俊行 (非常勤)		
	株主	株式会社大和証券グループ本社		
資産保管会社	三井住友信託銀行株式会社	会計監査人	有限責任あずさ監査法人	
会計事務受託者	三井住友信託銀行株式会社	投資主名簿等管理人	三井住友信託銀行株式会社	
納税事務受託者	三井住友信託銀行株式会社	投資法人債事務受託者	株式会社三井住友銀行、三井住友信託銀行株式会社、株式会社三菱UFJ銀行	

2022年9月30日時点の投資口価格	672,000円/1口	2022年5月期 (第33期) 分配金(※3)	14,000円/1口
決算月	1月、2月、3月、4月、5月、6月、7月、8月、9月、10月、11月、12月		
直近の決算期	第33期 (2021年12月1日~2022年5月31日)		
所在地	〒104-0061	TEL	03-6215-9649
	東京都中央区銀座六丁目2番1号	URL	<a href="https://www.daiwa-office.co.jp/">https://www.daiwa-office.co.jp/</a>
役員	【執行役員】酒井 恵一 【監督役員】恵木 大輔、伊藤 耕一郎		
設立年月日	2005年7月11日	登録年月日	2005年8月8日
上場年月日	2005年10月19日		
運用資産種別	[オフィスビル運用型] オフィスビル: 100%		
運用対象地域(※1)(※6)	[都心5区中心] 東京主要5区: 80.7% 首都圏: 17.3% 地方主要都市: 2.0%		
運用方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆投資対象資産の選定に際しては、「東京主要5区」を最重点投資エリア、「首都圏」を重点投資エリア、「地方主要都市」を投資対象エリアとして投資を行います。将来にわたって高いオフィス需要が見込まれる「東京主要5区」に所在する投資対象資産に対して、ポートフォリオ全体の資産規模 (取得価格ベース) の60%以上を目安に投資を行います。</li> <li>◆規模については、概ね延床面積が2,000㎡以上のオフィスビルに重点的に投資を行うこととします。</li> <li>◆物件の将来的な競争力や収益性等を考慮し、質の向上を目的とした物件の入替や、開発を前提とした物件も検討します。</li> </ul>		
財務方針	◆原則として、総資産有利子負債比率は、鑑定評価額ベースの有利子負債比率等も考慮の上、40%から50%を上限の範囲とするレバレッジコントロールを行います。		
上場時発行(※4)	99,600口	515,000円/口	主幹事 大和証券株式会社
出資総額	241,093百万円	発行済投資口数(※6)	482,529口

	2021年5月期 (第31期)	2021年11月期 (第32期)	2022年5月期 (第33期 [直近])	2022年11月期 (第34期 [予想])(※2)	2023年5月期 (第35期 [予想])(※2)
営業収益	15,054百万円	13,882百万円	14,474百万円	13,727百万円	13,629百万円
営業利益	8,137百万円	7,351百万円	7,923百万円	6,949百万円	6,873百万円
経常利益	7,550百万円	6,784百万円	7,493百万円	6,370百万円	6,273百万円
当期純利益	7,549百万円	6,799百万円	7,493百万円	6,369百万円	6,272百万円
短期借入金(※5)	23,900百万円	34,000百万円	30,600百万円		
長期借入金	170,450百万円	159,350百万円	166,200百万円		
投資法人債	9,000百万円	9,000百万円	9,000百万円		
総資産額	484,310百万円	483,279百万円	483,461百万円		
純資産額	253,522百万円	253,637百万円	250,538百万円		
分配金(※3)	14,000円/1口	14,000円/1口	14,000円/1口	13,600円/1口	13,600円/1口

保有物件数(※6)	59	テナント数(※6)	631	総賃貸可能面積(※6)	356,093㎡
-----------	----	-----------	-----	-------------	----------

主要物件投資額上位3物件	物件名称	所在地	取得価格	投資比率(※6)
	新宿メインズタワー	東京都渋谷区	66,900百万円	14.3%
	コンカード横浜	神奈川県横浜市	38,100百万円	8.2%
	Daiwaリバーゲート	東京都中央区	28,000百万円	6.0%

※1 「東京主要5区」とは、千代田区、中央区、港区、新宿区及び渋谷区をいいます。  
 「首都圏」とは、東京都 (東京主要5区を除きます。)、神奈川県、千葉県及び埼玉県をいいます。  
 「地方主要都市」とは、大阪圏 (大阪府、京都府及び兵庫県)、名古屋圏 (愛知県、三重県及び岐阜県)、及び地方自治法に定める政令指定都市、中核市をいいます。  
 ※2 2022年11月期及び2023年5月期予想は2022年7月21日発表の決算短信をベースに記載しています。  
 ※3 2021年11月期の1口当たり分配金には、内部留保していた金額の一部49百万円 (圧縮積立金33百万円とこれに伴う繰延税金負債15百万円の合計額) を発行済投資口の総口数で除した額を含んでいます。2022年5月期の1口当たり分配金は、当期末処分利益から圧縮積立金繰入額 (737百万円) を控除した残額の全額を発行済投資口の総口数で除して計算しています。2022年11月期の1口当たり分配金は、当期末処分利益に内部留保した圧縮積立金の一部 (193百万円) を取り崩した金額を発行済投資口の総口数で除して計算しています。2023年5月期の1口当たり分配金は、当期末処分利益に内部留保した圧縮積立金の一部 (289百万円) を取り崩した金額を発行済投資口の総口数で除して計算しています。なお、圧縮積立金取崩額は、運用状況により変更となる可能性があります。  
 ※4 口数は一般募集のみの口数です。(上場時、第三者割当は実施しておりません。)  
 ※5 貸借対照表上定義される「一年内返済予定長期借入金」は、短期借入金に含めて計算しています。  
 ※6 2022年9月末時点